

**研究課題名 前立腺癌に対する根治照射線治療中・治療後の排尿症状に対する
竜胆瀉肝湯の有効性の検討**

1. 研究の対象

2016年4月から2023年4月までの期間に、前立腺癌に対する根治照射中または根治照射後に排尿症状の悪化により竜胆瀉肝湯を処方された方。

2. 研究目的・方法

前立腺癌に対する根治外照射を受けている途中または終了後、あるいは低線量率小線源治療を受けた後の下部尿路症状に対する竜胆瀉肝湯の有効性をご本人に主観的に評価して頂くことによりその有効性を検討します。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2023年 12月 31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、処方歴、放射線治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

当院研究責任者：鮎川文夫

新潟県立がんセンター新潟病院 放射線治療科

当院研究責任者： 鮎川文夫

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111（大代表）